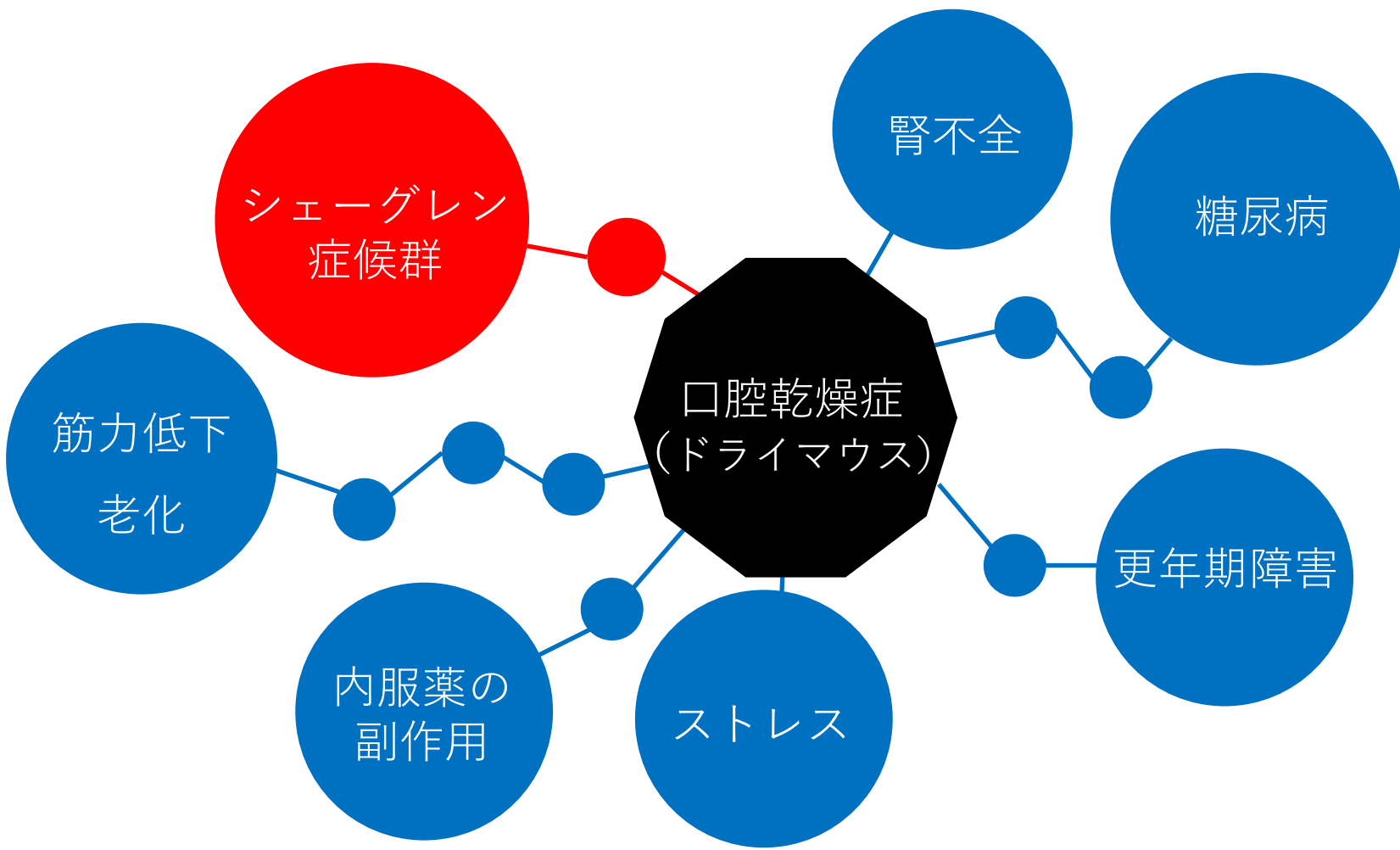


シェーグレン症候群と歯科疾患について

遊佐 和之

山形大学医学部歯科口腔・形成外科学講座



口腔乾燥症（ドライマウス）
≒ 800～3000万人(推計)

シェーグレン症候群
= 約7万人(平成23年全国疫学調査) ?

≒ 10～30万人(推計) ?
≒ 50万人(口腔乾燥症患者の8~10%) ?

本日の内容

- 01 シェーグレン症候群の診断
- 02 シェーグレン症候群と歯科疾患
- 03 シェーグレン症候群でよく見られる所見

本日の内容

- 01 シェーグレン症候群の診断
- 02 シェーグレン症候群と歯科疾患
- 03 シェーグレン症候群でよく見られる所見

■ シェーグレン症候群の診断基準（1999 年厚生省班）

1. 生検病理組織検査で次のいずれかの陽性所見を認めること

- A) 口唇腺組織で 4mm^2 あたり 1 focus（導管周囲に 50 個以上のリンパ球浸潤）以上
- B) 涙腺組織で 4mm^2 あたり 1 focus（導管周囲に 50 個以上のリンパ球浸潤）以上

2. 口腔検査で次のいずれかの陽性所見を認めること

- A) 唾液腺造影で Stage I（直径 1 mm 未満の小点状陰影）以上の異常所見
- B) 唾液分泌量低下（ガム試験にて 10 分間で 10ml 以下、またはサクソテストにて 2 分間で 2 g 以下）があり、かつ唾液腺シンチグラフィーにて機能低下の所見

3. 眼科検査で次のいずれかの陽性所見を認めること

- A) シルマー試験で 5 分に 5 mm 以下で、かつローズベンガル試験（van Bijsterveld スコア）で 3 以上
- B) シルマー試験で 5 分に 5 mm 以下で、かつ蛍光色素試験で陽性

4. 血清検査で次のいずれかの陽性所見を認めること

- A) 抗 Ro/SS-A 抗体陽性
- B) 抗 La/SS-B 抗体陽性

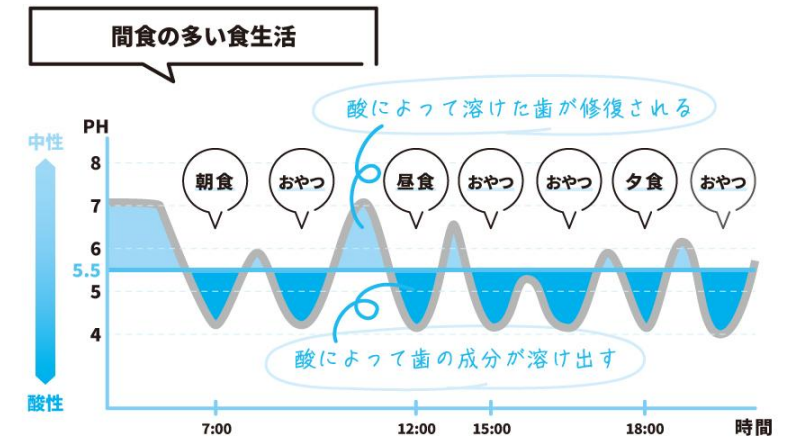
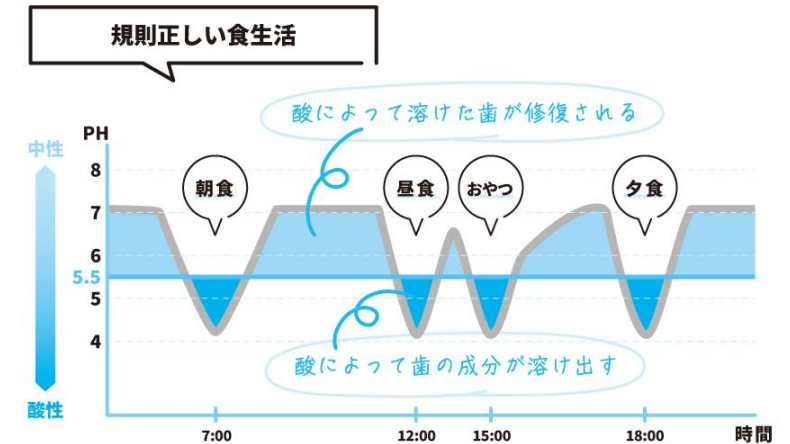
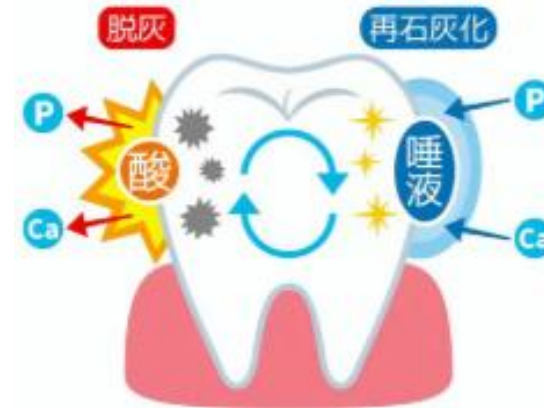
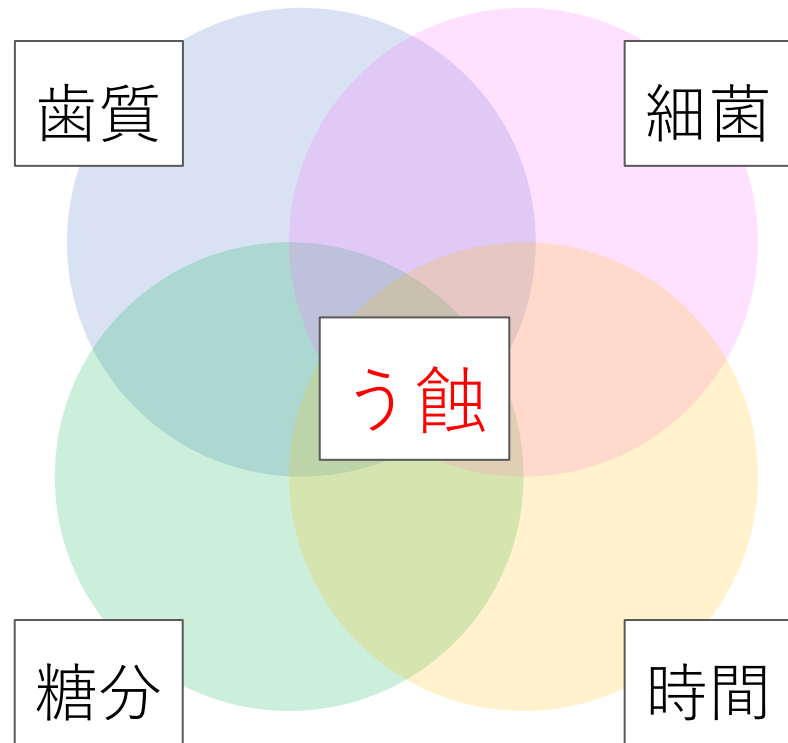
【診断基準】

上の 4 項目のうちいずれかの 2 項目以上が陽性であれば、シェーグレン症候群と診断する。

本日の内容

- 01 シェーグレン症候群の診断
- 02 シェーグレン症候群と歯科疾患
- 03 シェーグレン症候群でよく見られる所見

う蝕（虫歯）



- ✓ う蝕：歯質・細菌・糖分・時間の4因子が重なる事で進行
- ✓ 唾液：①酸性に傾いたpHの緩衝作用（アルカリ性に戻す）
②再石灰化の促進
③自浄作用



下顎前歯～小臼歯部のう蝕



根面のう蝕



広範囲う蝕
(ランパントカリエス)

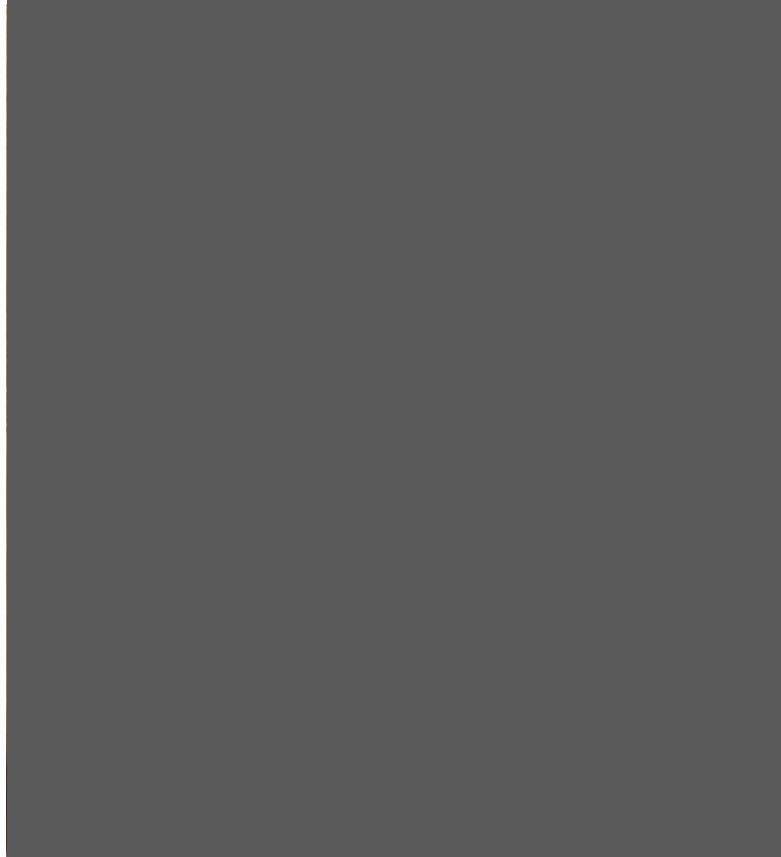
✓ シェーグレン症候群患者 = 「唾液分泌低下」
→ う蝕（広範囲う蝕、根面う蝕等）が頻発する

全身疾患（シェーグレン症候群） → 歯周病 ↔ 全身疾患



本日の内容

- 01 シェーグレン症候群の診断
- 02 シェーグレン症候群と歯科疾患
- 03 シェーグレン症候群でよく見られる所見



- ✓ 口腔の乾燥感
- ✓ 舌背 = 赤色
- ✓ 舌乳頭の萎縮
- ✓ 泡沫状唾液（黄色矢頭）
- ✓ 鑑別疾患

→ プランマービンソン症候群（鉄欠乏性貧血）

→ ハンター舌炎（悪性貧血）



✓ 鉄欠乏性貧血

プランマービンソン症候群

舌乳頭萎縮による平滑舌

さじ状爪(スプーンネイル)

口角炎、嚥下障害

✓ 悪性貧血

ビタミンB12吸収障害による貧血

ハンター舌炎

→舌の発赤、疼痛





✓ 乾燥した頬粘膜

舌圧子・（グローブをつけた）手指

→抵抗性up、粘膜にくっつく



✓ 唾液分泌量の低下(口腔内の自浄作用の低下)

→日和見感染

→口腔カンジダ症

✓ 偽膜性カンジダ症（白いカンジダ）



✓ 唾液分泌量の低下(口腔内の自浄作用の低下)

→日和見感染

→口腔カンジダ症



✓ 紅斑性カンジダ症（赤いカンジダ）



✓ 唾液分泌量の低下(口腔内の自浄作用の低下)

→日和見感染

→口腔カンジダ症



✓ 肥厚性カンジダ症（厚いカンジダ）



✓ 唾液分泌量の低下(口腔内の自浄作用の低下)

→日和見感染

→口腔カンジダ症

✓ カンジダ性口角炎・口唇炎

→ステロイド軟膏抵抗性 (禁忌)

→治療は抗真菌薬投与

✓ 口腔カンジダ症に用いられる抗真菌薬



ミコナゾールゲル
フロリードゲル経口用2%



ミコナゾール付着錠
オラビ錠口腔用50mg



アンホテリシンBシロップ
(ハリゾンシロップ/ファンギゾンシロップ)



イトラコナゾール
イトリゾール内用液1%

✓ 口腔粘膜炎に用いられる軟膏(ステロイド含有)



✓ シェーグレン症候群における処方薬

唾液分泌促進薬

- ・ エボザック、サリグレン（セビメリン塩酸塩水和物）
- ・ サラジェン（ピロカルピン塩酸塩）

人工唾液

- ・ サリベートエアゾール（塩化ナトリウム他）

漢方薬

- ・ 白虎加人參湯（ツムラ34）
- ・ 五苓散（ツムラ17）



✓ 口腔保湿剤

ジェルタイプ



スプレータイプ



洗口液

